施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

| 担当部局名 | 部長名 | 連絡先 (担当室名) |
|-------|-------|-------------------|
| 都市整備部 | 前田 芳久 | 63-7675 (都市整備政策室) |

| 施 | 政 策 | 3 | 人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし |
|----|------|---|------------------------|
| 策体 | 基本施策 | 4 | 総合的な交通対策の推進 |
| 系 | 施 策 | 2 | 道路整備 |

- Plan 1.施策の基本方針
- 適切な維持管理やユニバーサルデザインの導入など、道路空間の質の向上に努めます。
- ・地域のまちづくりと連携して事業を厳選するとともに、生活道路の整備を進めます。
- ・交通安全施設等の整備や計画的な維持管理を進めます。
- 2.目標

重点目標

Plan

- ・広域幹線道路の整備については、広域的な連携が必要となることから関係機関へ要請するとともに、市民生活の安 全・安心を確保するため、主要地方道をはじめ三重県が実施する道路整備事業について推進します。
- ・公正で効率的な生活道路の整備を図るため、道路整備指針に基づき計画的に取り組みます。
- ・道路の維持補修については、年次的・計画的に取り組みます。

目標達成に向けた課題 | P Ӏ а п

- ・事業の進展には地権者・受益者の理解や地元自治会等の協力が大きく影響します。
- ・市民生活に密着した生活道路の整備については、地域から数多くの要望が出されているため、抜本的な整備に加 え、既存道路用地の有効活用による局部改良等、柔軟な整備手法を織り交ぜていく必要があります。
- ・生活道路の維持補修等については、厳しい財政状況の中で、地域の要望に十分応える事ができない。

施策指標(目標)及び達成状況

Plan D o

| 施策指標(目標)の内容 (単位) | | 現状値 (H20 | 2009 (H21) | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2015 (H27) | 進捗率 |
|-------------------------|----|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----|
| 市内の道路整備が進み、移動しやすくなったと感じ | 目標 | - | | - | | 49.0 | 51.0 | / |
| ている市民の割合 (%) | | 47.5 | 46.1 | 45.4 | 44.6 | | | 0% |
| 地域づくり組織等が主体となって、道路等の維持管 | 目標 | - | - | - | - | 449 | 734 | |
| 理に携わっている個所数【延べ値】 (個所) | 成果 | 81 | 165 | 243 | 343 | | | 40% |
| 交通人身事故の発生件数 (件) | 目標 | - | - | - | - | 410 | 390 | |
| 文型八分争収の光土什数 (什) | 成果 | 432 | 429 | 417 | 459 | | | 0% |

3. 取組内容

課題解決への取組内容 | D o

- ・広域幹線道路の整備促進については、県や関係機関と連携を図り、関係者等へ働きかけてきました。
- ・生活道路の整備等については、抜本的対策を望む要望が多いが、事業実施時に地元区と整備手法について協議しな がら取り組んできました。

D o 地域等との連携、協働に向けた取組

・道路整備は一定の基準に従い、行政が主体性を持ち公正に計画するものであることから、協働による取り組みは難 しいものです。しかしながら、市道の除草作業や剪定作業等一部の維持管理については地域委託、また軽微な補修等 については原材料の支給等により地域との連携・協働により取り組んできました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 14 事業)

| D o | |
|-----|--|
|-----|--|

C heck

| 事務 事業 シート | 事業名・担当室名 | | | 事業費 (単位:千円) | | 施策達成への | 施策達成への |
|------------------------|-----------------------------------|---------------|---------------|----------------|-------------|--------|--------|
| 番号 | | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 今後の 方向 | 貢献度 | 重要度 | |
| 1122 | 道路橋長寿命化修繕計画策定事 業 | 維持管理室 | 0 | 3,010 | H23完了 | В | В |
| 1124-4 | 都市計画総務一般経費(総合交 通マスタープラン策定業務) | 都市計画室 | 8,170 | 7,002 | H23完了 | А | - |
| 4019 | 交通安全施設整備事業 | 維持管理室 | 7,994 | 9,978 | 継続(拡 大) | В | В |
| 4020-1 | 一般市道整備事業(維持管理室分) | 維持管理室 | 127,084 | 35,051 | 継続(現 行) | Α | Α |
| 4020-2 | 一般市道整備事業(道路河川室分) | 道路河川室 | 127,004 | 145,644 | 継続 (現 行) | Α | Α |
| 4021 | 県施行事業負担金 | 都市整備政策室 | 6,514 | 1,000 | 継続 (現 行) | - | - |
| 4022-1 | 社会資本整備総合交付金事業(道路 新設改良)(維持管理室分) | 維持管理室 | 84,386 | 24,737 | 継続 (現 行) | Α | Α |
| 4022-2 | 社会資本整備総合交付金事業(道路 新設改良)(道路河川室分) | 道路河川室 | 04,300 | 117,943 | 継続(現 行) | Α | Α |
| 4025 | 一般市道舗装事業 | 維持管理室 | 53,347 | 70,953 | 継続(拡 大) | Α | В |
| 4026 | 社会資本整備総合交付金事業 (道路舗装) | 維持管理室 | 11,351 | 25,338 | 継続 (拡 大) | Α | Α |
| 5025 | 道路維持費 | 維持管理室 | 90,067 | 91,846 | 継続(拡 大) | Α | В |
| 5026 | 橋梁維持費 | 維持管理室 | 815 | 783 | 継続(現 行) | В | С |
| 6086 | 土木総務一般経費 | 都市整備政策室 | 1,170 | 956 | 継続 (現 行) | 1 | - |
| 6088 | 道路橋梁総務一般経費 | 維持管理室 | 7,802 | 3,605 | 継続 (現 行) | В | С |
| | 合計(単位:千円) | | | 537,846 | | | |
| 小計(うち、一般会計分) | | | 398,700 | 537,846 | | | |
| 小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分) | | | 0 | 0 | | | |

評価

事業推進の一部改善

成果・評価理由

- ・広域幹線道路の整備促進のうち、国道368号長瀬工区(横矢橋~布施橋)については完成し、国道165号の部 分改良、県道の道路改良等一定の成果を上げることができた。
- ・生活道路の整備については、効果的な資材や工法の採用により一定の成果を達成することができた。

6.今後の施策の方向性、改善方法 | A c t i o n

- ・平成24年6月に策定した「名張市総合都市交通マスタープラン」で、明確に将来幹線道路網計画が位置づけられ たことにより、これまで以上に広域幹線道路整備促進に向け、関係機関と連携を図りながら国・県道整備にかかる要 望や陳情を行うことにより、事業推進を図ります。
- ・観光ルートや生活道路として重要な役割を担う各路線を整備することにより交通利便性の向上を図り、円滑で安全 な通行を確保するため、国の社会資本整備総合交付金制度を活用し、計画的に道路整備を推進していきます。
- ・経年劣化による道路の補修に対する要望が多いことから、緊急性を総合的に検討し、引き続き計画的に整備を推進 していきます。
- ・除草作業や選定作業及び維持補修等の軽微な補修については、地域への委託を推進します。

7.総合評価

評価

C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる 評価理由及びその他(意見)